

国際高等研究所 研究プロジェクト
「生命活動を生体高分子への修飾から俯瞰する」
2014年度第2回(通算第2回)研究会プログラム

日時: 2015年 2月10日(火) 13:00~18:50
2月11日(水) 9:00~13:00

場所: 国際高等研究所 セミナー1号室(1F)

出席者: (18人)

研究代表者	* 岩井 一宏	京都大学大学院医学研究科教授
参加研究者	五十嵐 和彦	東北大学大学院医学系研究科教授
	石濱 泰	京都大学大学院薬学研究科教授
	稲田 利文	東北大学大学院薬学研究科教授
	大隅 良典	東京工業大学フロンティア研究機構特任教授
	木下 タロウ	大阪大学免疫学フロンティア研究センター教授
	白川 昌宏	京都大学大学院工学研究科教授
	鈴木 聡	九州大学生体防御医学研究所教授
	* 仲野 徹	大阪大学大学院生命機能研究科教授
	山本 雅	沖縄科学技術大学院大学教授
	* 吉田 稔	理化学研究所吉田化学遺伝学研究室主任研究員

*: スピーカー

話題提供者

齋藤 通紀	京都大学大学院医学研究科教授
鈴木 匡	理化学研究所 グローバル研究クラスター 理研-マックスプランク研究所連携研究センター システム糖鎖代謝学研究チーム チームリーダー
長谷 耕二	慶應義塾大学大学院薬学研究科教授
<small>きむ みんす</small> 金 玟秀	東京大学医科学研究所特任准教授

その他参加者

清水 覚司	京都大学大学院医学研究科博士課程2年
山本 林	東京工業大学フロンティア研究機構特任助教

オブザーバー 山尾 文明 国際高等研究所所長補佐

プログラム

2月10日

13:00~13:10

「本プロジェクトの狙いと概要」

岩井 一宏 (京都大学大学院医学研究科教授)

13:10~14:30

「タンパク質リジン残基におけるアセチル化、アシル化、アルキル化修飾の生理的意義とその制御」

吉田 稔 (理化学研究所吉田化学遺伝学研究室主任研究員)

14:30~15:50

「小分子 RNA による遺伝子サイレンシングとエピジェネティック遺伝」

仲野 徹 (大阪大学大学院生命機能研究科教授)

15:50~16:10

コーヒーブレイク

16:10~17:30

「病原細菌がハイジャックする宿主ユビキチン修飾経路」

金玟秀 (東京大学医科学研究所特任准教授)

17:30~18:50

「腸内代謝環境による生命機能調節」

長谷 耕二 (慶應義塾大学大学院薬学研究科教授)

19:00~21:00

懇親会

2月11日

9:00~10:20

「生殖系列におけるエピゲノム修飾制御過程の試験管内再構成」

斎藤 通紀 (京都大学大学院医学研究科教授)

10:20~11:40

「タンパク質の糖鎖修飾-新しい代謝機構の発見とその生物学的重要性」

鈴木 匡 (理化学研究所 グローバル研究クラスター 理研-マックスプランク研究所連携研究センター システム糖鎖代謝学研究チームチームリーダー)

11:40~ 総合討論

昼食を食べながら、次年度以降の提供すべき話題と適切な話題提供者は？メンバーに加えると良い若手人材の推薦などを議論する。

12:30~13:00 頃 解散